

はじめ新報

Vol.
28

【編集・発行】
船田はじめ事務所
〒320-0047
栃木県宇都宮市一の沢1-2-6
TEL 028-666-8735
FAX 028-666-8736
URL <http://www.funada.org/>

40年にわたる政治活動を支えていただいたい
皆様に心からの感謝を申し上げます。
令和の時代を生き抜くために、これからも
全力で取り組んでまいります!!

環境問題をブレイクスルーする

令和になり初めての正月は、比較的穏やかで暖かい天候に恵まれました。他方で雪不足によるスキーフィールドからの悲鳴や夏の渇水予測など、多くの不安も抱えているようです。

昨年は台風十五号、十九号などにより、東日本の各地で大規模な災害が発生しましたが、その未曾有の水害が発生しており、明らかにこれまでとは違う気候異変が進んでいます。

その主因は人間活動により発生する二酸化炭素などの温暖化ガスの濃度が高まり、地球全体の平均気温が産業革命前より一度上昇したためと言われます。

世界各國は二〇五〇年時点で一・五度までに気温上昇を抑えるため、

毎年の気候変動枠組条約締約国会議(COP)において活発な議論を続けています。残念なことに、最大の温暖化ガス排出国であるアメリカが離脱

根本的にはその原因である地球温暖化を何としても防がなければなりません。

震災以後、化石燃料依存体質となつてしまい、世界から批判を浴びています。特に廉価で安定供給される石炭火力ですが、温暖化ガスを多く発生させるため、我が国は出来るだけ早く、そこから脱出しなければならないのです。再生エネルギーへの大規模な転換が求められます。

「ポピュリズムから国民を守る」

「ポピュリズム」とは複雑な政治的争点を単純化して、いたずらに民衆の人気取りに終始し、眞の政治的解決を回避する

スなど偽の情報を流したり、正しい

情報を伝えない為政者の姿勢なので

新会長挨拶

船田元後援会総連合会

会長 青木 熱



新年明けましておめでとうございます。皆様には、清々しいお正月を迎えたこととお慶び申し上げます。

さて私は、昨年、船田元後援会総連合会長を仰せつかりました、青木 熟でございます。新年にあたり一言ご挨拶申し上げます。申すまでもなく、私たちが支援する船田先生は、偉大な政治家であつた祖父の中氏、父の譲氏を輩出した栃木県の名門に生まれ、先代に負けず劣らず、当時史上最年少での衆議院議員初当選や初入閣など、数々の輝かしい足跡を残してきました。まさに二人の意志を受け継ぎ、現在も国政の場で活躍されていること、頼もしい限りです。実は、私の亡父・青木忠三も、船田家との縁は深く、青年の会設立や船田先生の初選挙の際に汗を流した同志でした。私が今回、会長を仰せつかりましたのも、先代から受け継がれてきた堅い絆があるからこそであり、私自身も身が引き締まる思いであります。

私は常日頃から、政治家はかくあるべし、と考えております。それは、

一、国民に甘い幻想を抱かせる様な政治であつてはならない
二、厳しい現実であつても、本当のことを云える政治実現のために働くこと
三、戦後レジーム（政治体制）から脱却するなど問題を先送りしないこと
四、政治全体の利益より個人の利益を優先させ、やむをえない選択してきた政治に対する批判も身を投げうつて取り組むこと

これが政治家の心得であると考えております。こうした観点に立つて、船田先生にあっては、国と栃木県の重要なパイプ役でもあり、今後も国政の場でその手腕を存分に發揮できるよう尽力していただきたい。我々後援会といたしましても、より一層結束し全力で支援していこうではありませんか。結びに、船田先生の今後ますますのご活躍と、関係者の皆様のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



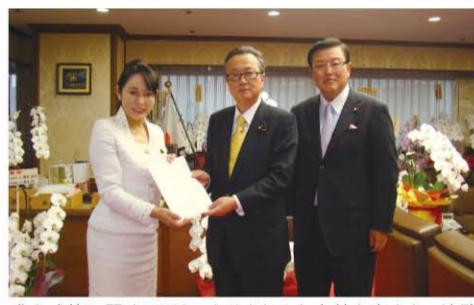
特集
政治
生活
四十周年を祝う会

政治生活40周年のパーティを催していただきました。多くの皆様にお越しいただき、盛大に開催することができました。御礼申し上げます。また青年の会でも40周年のお祝いを兼ねた忘年会を開催してくれました。40年前の初出馬と同時に、後援会組織とは別の形で作っていただいたものです。今まで後援会同様、私を若い力で強力に支えていただきました。

活動報告



台風19号の豪雨による河川の決壩や氾濫、越水が起こり、県内全域で甚大な被害がでてしましました。一日も早い復旧復興に取り組んでまいります。(大谷の橋の流失現場で)



成人式等に関するWGでとりまとめた方針を森まさこ法務大臣に提言。18才で成人の自覚を促し、20才で祝う会をするという意見が多数でした。



自民党介護福祉議員連盟の総会。介護保険の改善、介護報酬の引き上げ、介護現場の環境改善など、多くの課題を議論しました。



當新学院高校同窓会・異業種交流会。若手経営者が集まり楽しいパワーを感じました。



若者協議会による憲法勉強会の講師として招かれました。自民党的改憲案の説明と、憲法改正の意義や手続きについての私見を述べました。



2年後の「いちご会とちぎ国体」の会場となる新武道館内の新弓道場落成式。栃木県弓道連盟が主催して、神事と式典、記念射会が行われました。私も名誉会長として招されました。



日本高校ゴルフ連盟と一緒に栃木県庁と宇都宮市役所を表敬訪問しました。今年8月から高校生、中学生の全国選手権大会を県内で開催します。「緑の甲子園」として定着することを願っています。



タンデム自転車の公道での走行が解禁されることを記念して、栃木県サイクリング協会主催のイベントが開催されました。複数人で楽しめる自転車で、障害で自走が叶わない方とも一緒に楽しむことができます。



はじめ俱楽部女性の会主催の文化講演会。今回のゲストは俳優、コメンテーター、気象予報士など多方面の活躍をされる石原良純さんでした。



JA栃木中央会主催の農業基本問題要請集会。日米物品協定に伴う国内対策、災害対策、価格変動に伴う補填、農業後継者対策、水田利用再編対策など、多くの要望を受けました。地道に実現して参ります。



第14回ろう者水泳選手権大会から招待を受け、奈良県大和郡山市まで見学に参りました。健常者のトップスイマーに負けず劣らずの試合に、皆驚きの声をあげました。



栃木県少年野球連盟、ボーイズリーグの県予選開会式。県内精銳10チームが3日間にわたり熱戦を繰り広げます。



消費者問題調査会・食育調査会合同会議。日本の食品ロスは世界の食糧援助量の2倍にもなります。外食時の食べ切り啓発運動、商習慣の見直しが急務です。



公益通報者保護制度に関するPTにおいて「制度の見直しに関する論点取りまとめ」を行いました。消費者問題調査会長として企業不祥事に関する情報提供者をしっかりと守る制度をつくります。

ご質問、募集に関するお問い合わせは
「船田はじめ事務所」までお願い致します

【船田はじめ事務所】 ●住 所 宇都宮市一の沢1-2-6 ●TEL 028-666-8735 ●FAX 028-666-8736
●URL <http://www.funada.org> ●e-mail fnd-info@funada.org